

Yahoo!カーナビ、Yahoo! JAPAN IDのログインなしで渋滞情報や交通規制情報を利用可能に

～ 渋滞や、自然災害などによる通行止めといった
交通規制情報を考慮したルートを提案し、
ユーザーの快適なドライブをサポート ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）が提供するカーナビアプリ「Yahoo!カーナビ」（iOS版）は本日、Yahoo! JAPAN IDのログインなしで、渋滞情報や、大雨・大雪などの自然災害による通行止めといった交通規制情報が利用できるようになりました。

※Android版は既に対応済みです。



西日本高速道路株式会社の調査では、渋滞発生時での死傷事故率は渋滞していない時と比較して30倍以上になる（※1）ことがわかっており、また、国土交通省によると、渋滞により発生する経済損失は全国で年間12兆円（※2）とも言われています。

このように、交通渋滞は、ドライバーにストレスを与えるだけでなく、交通事故率の上昇や経済損失にもつながります。

他方で、大雨や大雪、土砂崩れなどの自然災害が発生した際には、一部道路が通行止めになることもあります。国土交通省の資料によると、日本国内において、洪水などを引き起こす大雨の回数や、土砂災害の発生回数が増加しています（※3）。また、国土交通省や各高速道路会社などは、大雪の際に予期せぬ立ち往生を回避することを目的として、早めに通行止めにする「予防的通行規制」を2021年から導入しており、直近では2022年2月10日に首都高速道路の一部区間で実施されました。

- ※1：西日本高速道路株式会社 [ニュースリリース](#)
- ※2：国土交通省 [効果的な渋滞対策の推進](#)
- ※3：国土交通省 [第1節 我が国を取り巻く環境変化](#)

「Yahoo!カーナビ」は、年間を通してユーザーの快適なドライブをサポートすべく、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）が提供している渋滞情報や交通規制情報に加え、「Yahoo!カーナビ」ユーザーの「プローブ」情報（※4）をもとに、渋滞情報や交通規制情報を反映したルート提案を行っています。

これまで、「Yahoo!カーナビ」のAndroid版では、ログインをしなくてもこれらの情報を利用できていましたが、iOS版ではYahoo! JAPAN IDでのログインが必要でした。本日から、iOS版でもログインしなくても利用できるようになったことで、これまで以上に多くのユーザーが、渋滞や交通規制などを考慮した最適なルートで移動できるようになります。また、災害時の交通規制にも対応しており、いざというときにも安全に目的地にたどり着けるルートを確認できます。

※4：ユーザーが実際に走行した履歴データ。なお、「プローブ」情報には、個人を特定する情報は含まれていません。

なお「Yahoo!カーナビ」では、Yahoo! JAPAN IDでログインすることで使える機能として、現在提供している「マイカーページ」（※5）や「マイカーパーツ」（※6）、「登録スポット」機能（※7）に加え、今後もユーザーのドライブを便利にするさまざまな機能を提供していきます。

■渋滞情報や交通規制情報の利用方法

画面右上の「交通情報」アイコンに情報取得時刻（例：18:00）が出ていればオンの状態です。

「OFF」と表示されている場合は、アイコンをタップしてオンの状態に切り替えてください。

「オン」にすることで、渋滞や交通規制を考慮したルート探索が可能になります。大雨や大雪などによる自然災害に伴う通行止めなど、急な規制も回避できます。

また、地図上にも情報が表示されるため、周辺の道路状況を簡単に確認できます。



※5：「マイカーページ」

ユーザーが保有する車や、車検・保険の更新時期などの情報を登録することで、関連するニュースの閲覧や、車検・保険満了のお知らせ確認などができる機能です。

<https://mycar.yahoo.co.jp/login/#registration>

※6：「マイカーパーツ」

ユーザーが保有する車の情報を登録することで、Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のネットオークションサービス「ヤフオク!」内で、マイカーに適した専用パーツが簡単に探せます。

なお、「マイカーパーツ」は、「マイカーページ」から利用することも可能です。

※7：「登録スポット」機能

よく行く場所や、週末のドライブの行先、いつか行ってみたい場所などをあらかじめ登録しておくことで、いつでも簡単に目的地として設定できる機能です。

<https://support.yahoo-net.jp/SwiMap/s/article/H000008657#add>